

第54回ダム技術講演討論会

一般財団法人 日本ダム協会

第80回『ダム施工技術』講習会

合同開催のお知らせ (WEB 併用)

一般社団法人日本大ダム会議と一般社団法人ダム・堰施設技術協会共催で例年開催しておりますダム技術に関する講演討論会を、ダム技術関連他協会との一層の連携を図るべく、一昨年から日本ダム協会「ダム施工技術」講習会と合同で開催しています。本年も引き続き10月18日、19日に合同で開催することといたしました。

ダム技術講演討論会では、日本大ダム会議の分科会報告並びに特別講演、ダム・堰施設技術協会からゲート等の最新技術が発表されます。また、「ダム施工技術」講習会では、最新のダム情勢、最新のダム技術を紹介します。

この二日間の講演討論会及び講習会は、最近のダム建設事情や最新の施工技術等を知ることができ、また活発な討議と多くの交流の機会を得る良い機会ですので、多くの皆さまに参加いただきたくご案内いたします。

なお、今回も昨年同様に新型コロナウイルス感染症対策として入場者数を80名に制限し、WEB会議による参加も可能といたしましたので、是非参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1. 開催日程**

| | |
|----------------|-------------------|
| 第1部 | ダム技術講演討論会 |
| 2021年10月18日(月) | 10時00分～15時00分(予定) |
| 第2部 | 『ダム施工技術』講習会 |
| 2021年10月18日(月) | 15時20分～17時30分(予定) |
| 2021年10月19日(火) | 9時50分～17時20分(予定) |
- 2. 会場** 日本橋社会教育会館 8Fホール (WEB 併用)
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-1-17 (TEL 03-3669-2102)
東京メトロ日比谷線・都営鉄浅草線 人形町駅 A2、A6番出口より徒歩約3分
東京メトロ半蔵門線 水天宮駅 8番出口より徒歩約5分
- 3. 定員** 会場参加： 80名 WEB参加： 制限なし
- 4. 申込方法** 申込フォームにご記入の上、E-Mailにてお申込みください。
フォーマットは当会議 HP (<http://jcold.or.jp/j/activity/>) にアップロードしておりますのでそちらをご使用ください。
- 5. 申込期限** 2021年10月11日(月)
本年は事前に申し込みをされた方のみとさせていただきます。
- 6. 申込先** 一般社団法人 日本大ダム会議
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-2-7 人形町サンシティビル2階
TEL 03-5614-0968 FAX 03-5614-0969
E-Mail : secretariat@jcold.or.jp

7. 受講料 第1部ダム技術講演討論会：10,000円
 第1部ダム技術講演討論会・第2部『ダム施工技術』講習会：15,000円
 第2部のみの料金設定はありません。
 (WEB会議で参加の場合)
 第1部ダム技術講演討論会・第2部『ダム施工技術』講習会：10,000円
 第1部のみ又は第2部のみの料金設定はありません。
 テキストは事前にPDFにて送付いたします。

8. 支払方法 申し込みを頂き次第、請求書をお送りしますので10月15日(金)までに下記口座のいずれかにお振込み下さい。後日、参加券をお送りいたします。
 参加券の郵送が間に合わない場合は当日受付にて対応いたします。
 その他、ご希望等がございましたら別紙申込フォームの備考欄にご記入ください。

口座名 一般社団法人 ^{にほんだいだむかいぎ}日本大ダム会議
 振込先 みずほ銀行 虎ノ門支店 (普通口座 1803970)
 三井住友銀行 日比谷支店 (普通口座 3403596)

8. 問合せ先

一般社団法人 日本大ダム会議 干場(ほしば)、小金沢 (TEL 03-5614-0968)
 一般社団法人 ダム・堰施設技術協会 加納、鈴木 (TEL 03-3267-0371)

日本橋社会教育会館地図



本討論会は、土木学会継続教育 (CPD) 認定プログラムとして開催します。
 WEB 参加者については受講確認を行い、受講して得られた学びや気付き (感想) を 100 文字以上で主催者に提出することが必要です。また、土木学会以外の CPD に単位を登録する際、受講したことがプログラムとして認められるかどうかは、各団体のルールに従ってください。



第54回ダム技術講演討論会 第80回『ダム施工技術』講習会 プログラム

令和3年10月18日(月)～19日(火)
日本橋社会教育会館 8F ホール

10月18日(月)

10:00 ～ 10:15 開会挨拶 杉山 弘泰 (一社)日本大ダム会議 会長
工藤 啓 (一財)日本ダム協会 専務理事

第1部 ダム技術講演討論会

セッション1 司会 柏柳 正之 (一社)日本大ダム会議 専務理事

「日本大ダム会議 技術委員会分科会活動報告」

10:15 ～ 11:45 ●既設ダムの合理的な活用・運用方策検討分科会パネルディスカッション
～最新の気象予測技術や気候変動適応策の活用による、治水と利水を高次にバランスさせたダムDX(合理的な活用・運用)の実現～
モデレーター:分科会委員長 角 哲也 氏(京都大学)
パネリスト:分科会幹事 松原 隆之 氏(電源開発(株))、
道広 有理 氏((一財)日本気象協会)、竹下 哲也 氏(国土技術政策総合研究所)
木戸 研太郎 氏((独)水資源機構)、島口 正嗣 氏(関西電力(株))

～ 12:00 質疑応答

12:00 ～ 13:00 ——— 昼食休憩 ———

13:00 ～ 13:30 ●「日英ダム技術用語辞典」改訂分科会 報告
分科会委員長 濱口 達男 氏、同幹事 伊藤 博 氏、同副幹事 尾崎 佳史 氏

～ 13:40 質疑応答

セッション2 司会 安田 吾郎 (一社)日本大ダム会議 常務理事

「特別講演」

13:40 ～ 14:10 ●南摩ダム本体建設工事の概要 足達 謙二 氏((独)水資源機構)

～ 14:20 質疑応答

セッション3 司会 荒井 猛 (一社)ダム・堰施設技術協会 技術部長

「ダム・堰施設技術協会 会員活動報告」

14:20 ～ 14:50 ●天ヶ瀬ダム再開発 ゲート設備工事報告
坂上 幸謙 氏(日立造船(株))、沼澤 祐武 氏、高橋 剛 氏(株)IHIインフラシステム)

～ 15:00 質疑応答

15:00 ～ 15:20 ——— 休 憩 ———

第2部 『ダム施工技術』講習会

セッション1 司会 中野 朱美 (一財)日本ダム協会

15:20 ～ 16:20 「日本ダム協会施工技術研究会 第4部会 活動報告」

●「激化する気候変動に備えた治水対策の強化と水力発電の増強」
(強化や増強に対するダムの可能性) 部会長 山本 與四朗 氏

16:20 ～ 17:30 「日本ダム協会施工技術研究会 第2部会 活動報告」

●「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト(PRI SM)」試行結果報告と今後の実現場への展開について
～画像粒度解析技術を用いたCSG材の品質管理(粒度水分量連続監視)システム～
林 健二 氏、新井 博之 氏、長友 卓 氏

第54回ダム技術講演討論会
第80回『ダム施工技術』講習会
プログラム

令和3年10月18日(月)～19日(火)
日本橋社会教育会館 8F ホール

10月19日(火)

第2部 『ダム施工技術』講習会

セッション2 司会 中野 朱美 (一財)日本ダム協会

- 9:50 ～ 10:50 ●「ダム事業をめぐる現状と今後の展望」
笠井 雅広 氏 (国土交通省 水管理・国土保全局治水課)
- 10:50 ～ 11:50 ●「インフラ分野のデジタル・トランスフォーメーション施策」
廣瀬 健二郎 氏 (国土交通省 大臣官房技術調査課)
- 11:50 ～ 13:00 —— 昼食休憩 ——
- 13:00 ～ 14:00 ●「成瀬ダムにおける次世代建設生産システム A⁴CSEL 他」
～土木の未来を体感できる「KAJIMA DX LABO」の紹介～
奈須野 恭伸 氏 (成瀬ダム堤体打設 J V 工事事務所)
- 14:00 ～ 15:00 ●「玉来ダムにおける現場管理システム「T-iDigital Field」の運用事例」
牧 浩平 氏 (大分県玉来ダム建設事務所)
我妻 敏昭 氏 (玉来ダム本体建設工事 J V 作業所)
片山 三郎 氏 (大成建設株)
- 15:00 ～ 15:10 —— 休 憩 ——
- 15:10 ～ 16:10 ●「川上ダムにおける高速施工と情報化施工技術「ODICT」の適用事例」
上高 克弘 氏 (川上ダム J V 工事事務所)
小俣 光弘 氏 (川上ダム J V 工事事務所)
- 16:10 ～ 17:10 ●「築川ダムにおける自動化技術の実装と施工管理の高度化によるDX推進」
勝間田 哲郎 氏 (築川ダム J V 作業所)
- 17:10 ～ 17:20 閉会挨拶 工藤 啓 (一財)日本ダム協会 専務理事

*テーマ、講師は変更する場合がございます。